

久永 日記

大府市の日本共産党・久永かずえ市議会議員が、折々の思いを綴り、「日本共産党大府東後援会」のニュース（年に4回発行）に連載しています。ご希望の方には「後援会ニュース」をお届けします。ぜひ、ご覧ください。

▽以下は、2024年2月に発行された「後援会ニュース」
2024年冬号」に掲載したものです。

紙の保険証残して



今、使っている紙の「健康保険証」。なんにも困っていないのに今年の10月に廃止されようとしています。マイナンバーカードを普及させ、ビックデータを大企

業の金儲けに利用することがこの制度の本当の目的です。

私の母は80歳を超えて、以前はよく保険証をなくしていたので今は私が管理していますが、後期高齢者の保険証や国民健康保険者証をなくした場合、家族であっても、市役所窓口ですぐに再発行されます。

しかし、マイナカードだけしか使えないとなれば、本人を再発行の手続きのため窓口につれて行き、まずマイナンバーカードを作成し、改めて保険証と連携していく作業が必要です。マイナンバーカードの再発行に約1カ月。その間、国保であれば市役所で保険に加入しているという証明書が発行されるとのことですが、一人暮らしの高齢者や高齢世帯には大きな負担です。

10月以降は現行保険証が1年使える・資格確認証・スマホ保険証：などいくつもの保険証が混在し、利用者も病院も混乱するのが目に見えています。命に関わる現行の保険者証をこれまで通り使えるようにしてほしい、そのための署名に引き続き協力お願いします。

